

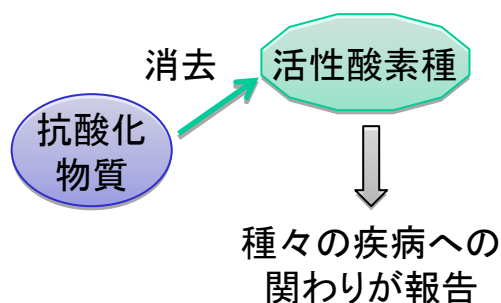
抗酸化性の統一的評価法の確立

技術の特徴

- ・妥当性の確認された**統一的な抗酸化活性の評価法**を提供する
- ・この評価法を用いて、**食品の抗酸化活性のデータベース**を構築する

研究の内容

抗酸化性測定のための統一的な手法が必要



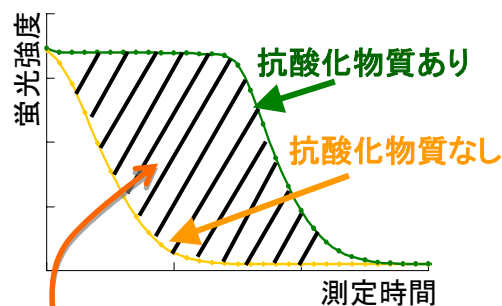
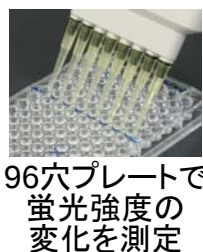
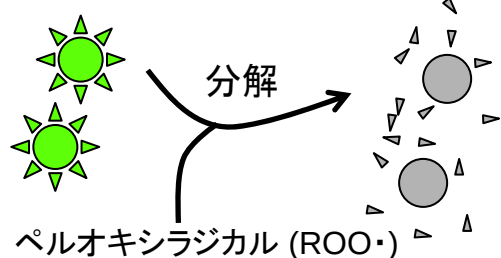
種々の測定法が用いられているが、一長一短かつ、互いの値は相関しない場合が多い

分析法	簡便性	装置の汎用性	生体適合性
ORAC	++	+	+++
TRAP	---	--	+++
TEAC	+	+	-
DPPH	+	+	-
⋮			

諸外国では、抗酸化活性の数値を表示したサプリメントも販売されている。

ORAC (Oxygen Radical Absorbance Capacity) 法の原理

フルオレセイン(蛍光) 蛍光の消失



抗酸化性が高く、また持続時間が長いほど斜線部の面積が大きくなる

この面積をもとに、Trolox(標準物質)等量で抗酸化活性を表す

今後の展開

